

科目区分	専門教育科目	科目名	運動遊びの実践（指導法）		科目コード	18Y640	担当者	蛸原 正貴			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	前期	単位数	1	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択				
専門教育科目			教職に関する科目（教育課程及び指導法に関する科目）			免許・資格要件	幼稚園教諭選択必修、保育士選択必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
幼児の運動遊びの指導の計画、実践、評価の方法について学び、指導力を身に付ける。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創造断力	⑤ 実主行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	運動遊びの指導計画の立て方を理解する。										
2.	幼児の発達段階に応じた運動遊びの指導法について理解する。										
3.	運動遊びの一斉保育を展開できる。										
4.	運動会の計画・準備・展開について理解する。					○	○	○	○	○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（30%） 提出物（30%） 実技試験（40%）					
グループ毎に指導案作成・模擬保育を実践する。 模擬保育の自己評価・意見交換活動を実践する。 模擬運動会の計画・準備・実践を行う。											
準備学修						課題等への対応					
模擬保育実践の計画に沿って、担当日までに指導計画の事前指導を受け、指導案を提出すること。 実践担当学生は、模擬保育実践に必要な用具を事前に準備しておくこと。 観察学習学生は、赤ボールペンを準備し、学習内容の記録ができるようにしておくこと。 予習・復習については、合計25時間を確保すること。						随時実技課題を課す。					
授業計画											
第1回	オリエンテーション										
第2回	幼児の運動能力測定法と評価										
第3回	運動遊びの教材研究と保育計画										
第4回	保育計画と模擬保育実践 グループ研究（縄）										
第5回	保育計画と模擬保育実践 グループ研究（ボール）										
第6回	保育計画と模擬保育実践 グループ研究（器械）										
第7回	保育計画と模擬保育実践 グループ研究（鬼遊び）										
第8回	保育計画と模擬保育実践 グループ研究（リズム）										
第9回	保育計画と模擬保育実践 グループ研究（反応遊び）										
第10回	保育計画と模擬保育実践 グループ研究（力遊び）										
第11回	行事（運動会）の計画と運営（役割分担及び競技決定）										
第12回	行事（運動会）の計画と運営（製作及び進行方法検討）										
第13回	行事（運動会）の計画と運営（準備と指導法について）										
第14回	行事（運動会）の計画と運営（模擬運動会実施）										
第15回	行事（運動会）の計画と運営（模擬運動会の振り返り）										
試験	定期試験を実施しない										
教科書	なし				受講生へのメッセージ	運動遊びを実践する保育者をイメージし、場面に応じた服装を準備しましょう。 ①体操服・体育館シューズを準備する。 ②長い髪は束ね、爪は短く保つ。 ③貴重品はロッカーに入れ、鍵をかけて自己管理する。					
参考書等	すこやかな子どもの心と体を育む「運動遊び」 井上勝子編著 建帛社 ※授業中に適宜資料を配布する。										